



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1
事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp

会長／竹村 利之 幹事／粕尾 正康 クラブ会報委員長／中野 欣哉
SAA／松本 克幸 副 SAA／高井 亘

第1395回例会 2016年（平成28年）8月5日（金）

人類に奉仕するロータリー Rotary Serving Humanity

会長挨拶

竹村利之会長

「建築用材はどこから調達してきたか？」

古くは日本書紀に「木種を蒔く」など植樹についての記載があり、日本には植樹の思想が早くからみられる。一方世界の古代文明（メソポタミア・パルシャ）は都市建築を発展するあまり、緑地を砂漠や岩地に変えてしまった。

飛鳥・奈良時代は寺院建築が始まる。法隆寺五重塔の柱は樹齢千年以上で直径2.5m以上の檜を縦4つ割りにして使用していた。

平安・鎌倉時代は都周辺から調達していた。律令に「山の木を伐り過ぎるな、伐ったら植えよ」とある。吉野や北山に杉を植林していた。

安土桃山～江戸時代は木曾や中国地方から調達していた。大阪城・聚楽第等大建築を作った秀吉は木曾檜を運ぶため木曾川を改修した。また六甲山をはげ山にしたとも言われている。

善光寺は記録にあるだけでも6回火災に遭った。1700年の火災時には建物だけでなく集積してあった材木まで焼失した。現在ある本堂（1707）の用材は千曲川上流域から集められたとされている。佐竹藩の秋田杉など諸藩による植林政策と厳しい山林取締があった。尾張藩の木曾檜では「木一本、首一本」といわれていた。

（以上参考資料：八十二文化財団「地域文化」）

明治から現在までは国内全域と海外から調達している。西岡常一棟梁が法隆寺大修理・薬師寺西塔再建を果たした時は、台湾から調達した。

現在は木材会社がそれぞれ建設会社の協力会社として、用材を請負っているので施主の注文通りに調達できる。

交代会員ご挨拶

大和証券(株) 近藤哲哉さん



7月から長野支店長に着任しました。出身は大阪で昭和43年生まれ、47歳です。ほとんど東京でして4年前に富山支店、そして東京に戻り今回単身赴任で長野支店に参りました。長野は山に囲まれ空気も景色も良くゴルフ場へも30分位で行けとても環境がいいと思います。7月に例会に出席の予定でしたが、頭に怪我をしたり、仕事が煩雑で今日の出席となってしまいました。今後ご迷惑をおかけするかと思いますが宜しくお願い致します。

8月のお祝い事

おめでとうございます



- <結婚記念会員> 近藤哲哉さん 竹村利之さん
- <夫人誕生記念> 池田加代子さん 粕尾京子さん
- 北川原久美子さん 相馬明子さん 高井惇子さん
- 轟ゆり子さん 山口恒子さん
- <会員誕生記念>
- 中村千夏さん 小出昭雄さん 高橋英司さん

8 / 19 本日のプログラム

ゲスト卓話 西沢正隆さん
「データで見る長野県」

ロータリー財団より寄付認証品授与

年次寄付として1000ドル



* 竹村利之会長・粕尾正康幹事

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 1 回目

* 竹内喜宜ロータリー財団委員長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 2 回目

* 野村泰久直前ロータリー財団委員長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 5 回目

米山記念奨学会より感謝状授与

特別寄付として10万円



* 福澤 寛さん 米山功労者 2 回目

* 村田弘志国際奉仕委員長 米山功労者 1 回目

幹事報告

粕尾正康幹事

- ・次週12日は休会
- ・2016～2017年度ガバナーエレクト決定について
長野ロータリークラブ 関 邦則様
(有) 関建築+まち研究室 代表取締役

出席・ニコBOX報告 井上明彦例会運営委員

8/5 (会員54名) 出席36名前々回修正出席率91.83%

- ・伊東義次さん☆また出番を頂き卓話をします。
- ・清水光朗さん・小山浩太郎さん・瀧澤 聡さん
☆伊東直前ガバナー補佐、昨年度一年お世話になりました。本日は、集大成の卓話、大変楽しみにしております。
- ・粕尾正康さん☆先週は休みまして失礼しました。
☆7月28日に孫が生まれました。長男3才とともに家中で大騒ぎしています。
- ・近藤哲哉さん☆初出席でございます。今後ともよろしく願います。

・合計 18,500円 ・スヌーピー 5,184円

・累計 106,424円

会員卓話 伊東義次さん

「ガバナー補佐として1年を振り返って」



望月ガバナー、ガバナー事務所、ガバナー補佐9名と共にロータリー活動に1年8ヶ月頑張っていました。RIテーマ「世界のプレゼントになろう」地区テーマ「思い起こそうロータリーの心と原点」・「いま見直しに勇気を！！」をガバナー補佐の共通認識の基、各クラブを訪問してまいりました。

望月ガバナーも私が知っているガバナー補佐時代や地区執行の一面と違い、温厚で、大変やりやすかったです。「ガバナーと各クラブとの間のメッセージボーイの役割」と聞いてはおりましたが、会議や行事がたくさんあり、忙しい日程調整でした。重点事業として会員増強の対策、一時は目標を達成しましたが、最終では微増で終わりました。

「未来の夢計画」の各クラブへの取組。CLPの正しい理解。「職業奉仕」の具体化。を各クラブには体力に見合った事業・予算・組織の実施など行動目標を提示してまいりました。地区指針の状況把握をするとともに、クラブ訪問や会長幹事会等を通じて各クラブとの意思疎通を図り、実のあるロータリー活動をお願いしてまいりました。

IM&会員セミナーは北信第一グループ、北信第二グループが久しぶりに合同開催をし、皆様のご協力で大盛況でした。また、須坂五岳・戸倉上山田・松本ロータリークラブの周年行事にも出席し各クラブとも特徴のある式典で大変参考になりました。それから国際大会にも参加でき世界のロータリアンの国際間感覚が少し得られた様に感じました。次回は4年後に又当クラブにガバナー補佐輩出が回ってきます。当クラブには対象者がたくさんおられます。どうぞよろしく願い致します。

例会案内

8月26日 30周年準備例会

9月2日 福上光磨ガバナー補佐事前訪問例会

創立30周年記念旅行のお知らせ

2016年10月23日(日)～24日(月)

本日例会にて旅行のご案内を配布しました。

9月9日までにお早目にお申込みください。

(創立30周年記念事業実行委員会 飯田特別幹事)